

中学校の「教科に関する専門的事項に関する科目」

〈表17〉

免許教科	科 目	免許教科	科 目
国 語	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	保健体育	体育実技
	国文学（国文学史を含む。）		「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）
	漢文学		生理学（運動生理学を含む。）
	書道（書写を中心とする。）		衛生学・公衆衛生学
社 会	日本史・外国史	保 健	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）
	地理学（地誌を含む。）		生理学・栄養学
	「法律学、政治学」		衛生学・公衆衛生学
	「社会学、経済学」		学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）
数 学	代数学	技 術	材料加工（実習を含む。）
	幾何学		機械・電気（実習を含む。）
	解析学		生物育成
	「確率論、統計学」 コンピュータ		情報とコンピュータ
理 科	物理学	家 庭	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）
	化学		被服学（被服実習を含む。）
	生物学		食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）
	地学 物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験		住居学
音 楽	ソルフェージュ	職 業	保育学
	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）		産業概説
	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	職業指導	職業指導
	指揮法		「農業、工業、商業、水産」
	音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）		「農業実習、工業実習、商業実習、水産実習、商船実習」
			職業指導の技術
	職業指導の運営管理		
美 術	絵画（映像メディア表現を含む。）	英 語	英語学
	彫刻		英語文学
	デザイン（映像メディア表現を含む。）		英語コミュニケーション
	工芸		異文化理解
	美術理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。）	宗 教	宗教学
			宗教史
		「教理学、哲学」	

(注)

- 1 取得しようとする教科の「教科に関する専門的事項に関する科目」について、すべて修得してください。
- 2 「教科に関する専門的事項に関する科目」の各科目には、一般的包括的な内容を含み単位を修得してください。
- 3 英語以外の外国語の教科については、それぞれ英語の例により「教科に関する専門的事項に関する科目」を修得してください。
- 4 「 」書きの科目は、いずれか1以上の事項にわたって修得してください。ただし、職業の科目中「農業、工業、商業、水産」は、2以上の科目について、各2単位以上を修得してください。
- 5 “・”で結ばれた科目は、必ず両方の内容を含んだ科目を修得するか、別々の科目を修得してください。
- 6 (・・・を含む。)内に書かれている内容は、すべて修得してください。